

日本心理学会「注意と認知」研究会 第12回合宿研究会プログラム

2
Sun.

受付	15:00-15:40	
身体と注意	15:45-16:15	1 視覚的注意に対する頭部方向バイアス 中島 亮一 (東北大学)
	16:15-16:45	2 脆弱性認知が接近車両の到達時間の推定に及ぼす影響 紀ノ定 保礼 (大阪大学)
	16:45-17:15	3 全身振動ばく露環境下での刺激駆動型の注意処理 石松 一真 (滋慶医療科学大学院大学)
特別講演	17:30-18:30	22 注意と認知: 応用研究から考える基礎研究の重要性 熊田 孝恒 (京都大学)

懇親会

3
Mon.

行為と認知	09:15-09:45	4 運動準備と視空間注意の関連性 梶原 隆文 (東京大学)
	09:45-10:15	5 共同サイモン効果における左右の優勢と参加者の配置 西村 聡生 (安田女子大学)
	10:15-10:45	6 時間と空間的垂直次元の適合性効果 光松 秀倫 (名古屋大学)
認知制御	11:00-11:30	7 適合性頻度の変動が持続性の認知的制御に及ぼす影響 蔵富 恵 (愛知淑徳大学)
	11:30-12:00	8 フランカー課題による価値駆動的な注意メカニズムの検討 峯 知里 (同志社大学)
	12:00-12:30	9 WM項目が選択的注意に与える影響の認知コントロールによる抑制 川島 朋也 (神戸大学)

昼食(各自)・運営委員会

視覚的注意	14:00-14:30	10 知覚的負荷が意味プライミングを変化させる -注意の瞬きを用い検討- 鈴木 玄 (専修大学)
	14:30-15:00	11 視覚場面を構成する物体群が持つ統計的規則性の潜在学習 樋口 洋子 (京都大学)
	15:00-15:30	12 異なる種類のミスディレクションにおける変化検出の比較 立花 良 (東北大学)
	15:30-16:00	13 複数の刺激セットにおける探索非対称性の文化差の検討 上田 祥行 (京都大学)
物体・文字 認知	16:15-16:45	14 顔の性別判断における全体処理の役割 横山 武昌 (神戸大学)
	16:45-17:15	15 色字共感覚と文字習得過程 浅野 倫子 (慶應義塾大学)
	17:15-17:45	16 文字列に対する初期の音韻変換処理は刺激への注意を必要とする 奥村 安寿子 (北海道大学)

夕食(ホテル近くのお店を予約してあります:自由参加)

4
Tue.

様相と属性	09:15-09:45	17 刺激の時間周波数が時間知覚に及ぼす影響の半球優位性及びモダリティ依存性の検討 井上 和哉 (関西学院大学)
	09:45-10:15	18 感覚間協応の異方性と因果関係の検討 熊倉 恵梨香 (東京大学)
注意と認知 一般	10:30-11:00	19 ナビゲーションに環境内の起伏が与える影響 津田 裕之 (京都大学)
	11:00-11:30	20 TCP/IPを用いたPsychToolboxと外部機器の連携: SimpleGazeTrackerを例として 十河 宏行 (愛媛大学)
	11:30-12:00	21 心理学の対象はheartを含むのか 芦高 勇気 (神戸大学)